

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	青少年健全育成の推進	基本事業	青少年健全育成活動の充実
----	--------------------	----	------------	------	--------------

部名	教育部	事業開始年度	昭和36年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	江別市子ども会育成連絡協議会（江別、野幌、大麻・文京台地区子ども会）
意図	青少年の健全育成を図ることを目的とした各地区子ども会に多くの大人が参加し、活動が活発化する。
手段	地域の異年齢の子ども同士による自然体験活動、スポーツや文化活動等、豊かな体験の充実を図る外、啓蒙活動や研修活動、関係機関、団体との連携のもと多くの活動を行う ・学校完全週5日制に伴う地域、家庭、学校の連携をより強固にし子どもたちのゆとりある生活を目指し、積極的に推進するとともに、その活動母体として地域に根ざした事業の円滑な推進を支援する。 ・「こいのぼり」を媒体に、親子のふれあいや市民相互の交流、ふるさと意識の醸成、地域文化の創造・発信の目的継承のため「こいのぼりフェスティバル」を子ども会育成連絡協議会事務局が受け持って支援する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	子ども会の数	団体	3	3	3	3	
対象指標2							
活動指標1	補助金額	千円	878	1,078	878	878	
活動指標2							
成果指標1	子ども会活動への地域住民(大人)参加のべ数	人	338	327	400	350	
成果指標2	子ども会活動の取り組み数	件	41	41	42	41	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	878	1,078	878	878	0
正職員人件費(B)		千円	2,507	2,489	2,498	2,444	0
総事業費(A)+ (B)		千円	3,385	3,567	3,376	3,322	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			